

---

# DB connector for iOS/Android linux 3.5 評価ガイド

提出元：株式会社 テクナレッジ

2023年5月22日

文書番号: evaluation\_guide\_db\_connector\_linux\_v35

---

<b>このドキュメントについて</b>	<b>3</b>
概要	3
変更履歴	3
<b>セットアップ</b>	<b>4</b>
システム要件	4
評価版ダウンロードとインストール	4
クライアントサンプルコード	4
データベースインストール	4
サーバー設定ファイル	5
プログラム配置と起動	5
<b>サンプル実行</b>	<b>6</b>
サンプルデータの準備	6
サンプルコード	6
<b>トラブルシューティング</b>	<b>7</b>
データベース接続	7
ネットワーク接続	7
ROCKY LINUX のSWAP	7
MYSQL TABLE NOT FOUNDエラー	7
とりあえずMACで確認したい。	8
試用版サポート	8
<b>おわりに</b>	<b>9</b>

---

---

## このドキュメントについて

### 概要

DB connector for iOS/Android Linux ver 3.5の評価ガイドです。サーバーセットアップとサンプルを動作させるまでの手順をまとめました。

### 変更履歴

日付	版	変更内容
2023/5/22	1.0	初版

---

# セットアップ

## システム要件

- Linux x86\_64
- Oracle / MySQL / PostgreSQL / SQL Server のいずれか

このガイドではMySQL + Rocky Linux 8 での例です。Ubuntu 2x などでもmysql のインストールコマンドが apt に変わりますがそれ以外の手順は同一です。

## 評価版ダウンロードとインストール

以下のURLから評価版をダウンロードしてZIPを展開してinstall.shを実行してください。

[https://www.techknowledge.co.jp/trial/release\\_linux\\_amd64.zip](https://www.techknowledge.co.jp/trial/release_linux_amd64.zip)

## クライアントサンプルコード

クライアントプログラムのサンプルコードは以下にあります。sqlフォルダーにemp表データを作成するsqlがあります。

[https://github.com/techknowledge-dev/db\\_connector\\_samples/blob/main/sql/insert\\_emp\\_mysql.sql](https://github.com/techknowledge-dev/db_connector_samples/blob/main/sql/insert_emp_mysql.sql)

## データベースインストール

ここでは評価用にMySQL のセットアップについて説明します。Rocky Linux 8 の例です。

```
dnf update
dnf module list mysql
dnf module enable mysql:8.0
dnf install @mysql
systemctl enable mysqld
systemctl start mysqld
```

tester というユーザーIDをtest データベースに接続可能としてemp表を作成しデータを登録します。カレントディレクトリに insert\_emp\_mysql.sql を用意してください。

```
sudo mysql -u root
CREATE USER 'tester'@'localhost' IDENTIFIED BY 'PasswOrd123';
GRANT ALL PRIVILEGES ON test.* TO 'tester'@'localhost';
```

---

```
CREATE DATABASE test CHARACTER SET utf8mb4 COLLATE utf8mb4_general_ci;
use test;
source insert_emp_mysql.sql;
exit;
```

## サーバー設定ファイル

MySQL サーバーに接続する設定ファイルは以下のようになります。ファイル名 db\_proxy.ini で作成します。当サーバーはポート8080で動かします。

```
[server]

port = 8080

db = "mysql"

constr = "tester:Passw0rd123@(localhost:3306)/test?charset=utf8mb4&interpolateParams=true"

lower_case_column = false

logfile = "/var/log/db_proxy.log"

max_rows = 10000

interface = "0.0.0.0"
```

## プログラム配置と起動

試用版ZIPを展開したディレクトリをカレントにしinstall.shを実行します。処理内容は以下です。サービス登録後に起動します。

```
sudo cp db_proxy.ini /usr/local/etc/db_proxy.ini

sudo cp db_proxy /usr/local/bin

sudo chown root:root /usr/local/bin/db_proxy

chown root:root db_proxy.service

sudo cp db_proxy.servie /etc/systemd/system

sudo systemctl enable db_proxy

sudo systemctl start db_proxy
```

---

# サンプル実行

## サンプルデータの準備

サンプルコードは古いOracleにあったEMP表を参照するように作成されています。最近のOracleにはEMP表が提供されないため、github リポジトリのsqlフォルダーがありEMP表作成してデータを挿入するsqlがありますのでそれらを実行してください。create\_emp.sql -> insert\_emp.sqlの順に実行してcommitしてください。

## サンプルコード

インストールフォルダーの下にサンプルコードがありますのでビルド用OSにコピーしてください。サンプルコードはZIPされていてそれぞれにサーバーのurl指定がありますのでお客様の環境へ変更して実行します。注意点はiOSのサンプルを実機で実行するときは開発チーム指定とプロビジョニングプロファイル指定が必要になることです。(flutter iOS実行も同様)

開発環境やビルド環境のセットアップは各社のドキュメント等を参照してください。

Xcode ダウンロード

<https://developer.apple.com/jp/xcode/resources/>

Android Studio ダウンロード

<https://developer.android.com/>

flutter インストール

<https://docs.flutter.dev/get-started/install>

---

# トラブルシュート

## データベース接続

db\_proxy.ini を編集して調整中にコンソールにログが出るようにするには db\_proxy.ini のlogfileをコメントアウトすると良いです。編集中の設定ファイルのデバッグには以下のように-c オプションで設定ファイルを指定してテストするとデータベース接続エラーコード確認などをストレスなく実行できると思います。

```
sudo su
cd /usr/local/bin
./db_proxy -c ../etc/db_proxy.ini
```

## ネットワーク接続

今回のガイドではポート8080でサーバーを動かしています。クライアントプログラムが接続タイムアウトになったりアクセス否定となる場合にはファイアウォールでポートが開いているか確認してください。

## ROCKY Linux のswap

メモリの少ないVPSでデフォルトインストールしたRocky Linuxでswap が設定されていないとMySQL起動に失敗しますのでswapを設定してください。

```
sudo fallocate -l 4G /swapfile
sudo chmod 600 /swapfile
sudo mkswap /swapfile
sudo swapon /swapfile
sudo swapon --show
free -h
```

## MySQL table not foundエラー

サンプルコードのSQLのテーブル名はアップパーケースで書かれているものがありmysql 設定がケースセンシティブに設定されているとtable not foundのエラーになります。EMP -> emp とSQLを書き換えるか、MySQLの設定を変更してください。

<https://dev.mysql.com/doc/refman/8.0/ja/identifier-case-sensitivity.html>

---

## とりあえずmacで確認したい。

macOS用のバイナリをご用意あります。

Intel mac:

[https://www.techknowledge.co.jp/trial/release\\_darwin\\_amd64.zip](https://www.techknowledge.co.jp/trial/release_darwin_amd64.zip)

arm mac:

[https://www.techknowledge.co.jp/trial/release\\_darwin\\_arm64.zip](https://www.techknowledge.co.jp/trial/release_darwin_arm64.zip)

ダウンロードしたバイナリはセキュリティとプライバシーから「そのまま開く」設定をしてください。

<https://support.apple.com/ja-jp/HT202491>

## 試用版サポート

[support@techknowledge.co.jp](mailto:support@techknowledge.co.jp) へメールいただければご購入前サポートいたします。



---

おわりに

宜しくご確認のほどお願い申し上げます。